

お金の使い方や集め方を見直していくよ

札幌のまちづくりをさらに進めるためにはお金がかかります。
そこで札幌市では、お金の使い方や集め方を見直す計画をたてました。

行財政改革推進
プランの取組



行財政改革
推進プランの取組
(H23~26)

平成25年度予算での見直し額合計111億円

- ① まず市役所自らが努力して節約します。(内部努力) → 58億円
経費節減 人件費の見直し 収納率の向上
- ② 公共事業や臨時の事業は、まちづくりの計画に沿って優先度の高いものから集中的に行います。(事業の選択と集中) → 7億円
民間の能力を活用 コスト削減!
道路、公園の整備 → 必要性の高いものに重点化
- ③ サービスの水準や、サービスを利用する方に負担してもらってお金を見直します。(市民の皆さんに影響のあるもの) → 9.3億円
- ④ 財源確保のため、持っている財産を有効活用します。 → 36億円
・市が持っている土地で今後使う見込みのないものを積極的に売却!!
・基金(貯金)の取り崩し
- ⑤ 市税収入を増やしていくための取組を進めます。
・企業を積極的に誘致
・魅力あふれる都心のまちづくり
→ 経済を活性化 → 市税収入増加!

見直したお金を活用して…
魅力あふれる札幌市に!
行財政改革推進プランの
財政効果見込み額
(H24~26年度)
520億円

こんな事業に取り組んでいきます!

- 保育所定員の4,000人分拡大や不登校の子どもへの支援など、子どもの健やかな成長のための環境づくりを行います。
- 札幌の経済を元気にするため、北海道の食を活かした産業を振興するほか、市民集会施設の改修による、地域活動を行う場の充実などを進めます。
- 防災体制の強化や学校の耐震改修など、災害に強いまちづくりを進めるとともに、小中学校への太陽光パネル設置など、環境にやさしい取組を進めます。

わたしたちにはおサイフのために 何ができるのかな?

みんなでできるまちづくりの例



みんなが住みよい元気な札幌にするためには、
このような良い循環に乗せていくことが大切です。
そうすればおサイフが元気にになります!
力を合わせてまちづくりを進めていきましょう!



ごみの減量・リサイクル

ごみをきちんと分別したり、リサイクルなどを行うことによって、資源を無駄なく使う、ごみの少ないまちにしています。



地域での取組

登下校時の子どもの安全を守ったり、日常生活に支援が必要な方を見守るなど、みんなが安全・安心に暮らせるまちにしています。



公共交通機関の利用

通勤・通学には環境にもやさしい地下鉄を利用しています。みんなの財産ですから。



さっぽろの魅力PR

地域のおいしいものを食べたり、雪まつりなどのイベントに参加して札幌を楽しんでいます。遠くに住む友達もうらやましがって遊びにくるんだ!

